



ふれあい スポーツ

発行
滋賀県障害者スポーツ協会
〒520-0037 大津市御陵町4-1
滋賀県立スポーツ会館内
☎ 077-522-6000
FAX 077-521-8118
Eメールアドレス shigassk@mx.biwa.ne.jp
ホームページ http://www.shigassk.net

協会会長就任にあたり



滋賀県障害者スポーツ協会
会長 嘉田 由紀子

この度、私は滋賀県知事に就任し、あわせて國松善次前会長の後任として、滋賀県障害者スポーツ協会の会長に就任いたしました。前会長同様よろしくお願いいたします。

当協会は、社会参加の促進に貢献することを目的に、昭和52年に「滋賀県身体障害者スポーツ協会」として発足いたしました。その後、平成5年には知的障害者のスポーツ振興にも取り組むこととし、組織を「滋賀県障害者スポーツ協会」に改組して、今日まで障害のある方々の体力維持・向上や社会参加の促進のため活動してきました。

障害者スポーツは、平成10年3月に開催された長野パラリンピック冬季競技大会における日本選手団の大活躍により、多くの方々の関心が寄せられるようになりました。これを契機として、今後の障害者スポーツのあり方を検討するため開催さ

れた「障害者スポーツに関する懇談会」では、今後の障害者スポーツについては、スポーツが障害のある方の生活をより豊かにするという視点に立って、生活の中で楽しむことができるスポーツや競技として積極的に意義づけることが提言されました。当協会では、高い競技性を併せ持つ県域でのスポーツ大会やレクリエーションスポーツ大会などを、創意工夫を図りながら開催するとともに、全国障害者スポーツ大会などの全国大会や、パラリンピック競技大会やフェスティック競技大会などの国際大会への選手の派遣、身近な地域での競技会の開催、スポーツクラブの育成など、身体能力や技術を高度に発揮するスポーツから生活の中で楽しむレクリエーションまで、それぞれに親しむ多様な機会を提供してまいります。

また、障害者スポーツを更に普及していくためには、それぞれの障害の特性に応じて適切な指導ができる体制を充実させることが重要ですので、今後とも競技性の高いスポーツ活動の指導力の強化に配慮しながら、指導員の養成を積極的に進めていくことが大切であると考えています。

さらに、精神障害のある方にとっても、障害者スポーツへの参加は、ご本人が自信と希望をもって社会参加していくうえで、大きな役割を果たすものです。今後、精神障害のある方も含めて誰もが気軽にスポーツに親しめる環境の整備についても検討する必要があると考えています。当協会の取り組みが、障害者の健康増進や社会参加の促進を図り、障害者の生活を豊かにするだけでなく、障害のある方もない方も、ともにスポーツを通じて達成する喜びや満足感を高め合い、幸せ感を共感し合うことができる社会づくりにつながることを願っています。

結びに、会員の皆さまには、障害者スポーツおよび当協会の更なる発展のために、今までと変わらぬ情熱をもって、いっそうご尽力いただきますことを心からご期待申し上げますとともに、会員の皆さまのますますのご健康、ご多幸を祈念いたします。

◆各種国内大会の結果◆

▼第10回全日本障害者フライングディスク競技大会

平成18年7月30日
駒沢オリンピック公園陸上競技場

○ディスク競技

メンズ・スタンディング

井上 博基 47 m 72

青木 和彦 47 m 43

町田 義孝 43 m 10

北村 茂 34 m 53

藤井 護 33 m 15

藤原 定 17 m 34

中川 詠子 14 m 33

レディース・スタンディング

○アキュラシー(個人)

ディスクリート5

藤原 定 4 枚

町田 義孝 4 枚

ディスクリート7

青木 和彦 9 枚

井上 博基 6 枚

北村 茂 3 枚

○アキュラシー(団体)

藤井 護・西村あき子組 11 枚

中川 詠子・田渕千恵子組 3 枚

※上位者以外順位なし

▼第3回日本身体障害者水泳選手権大会

平成18年10月21日・22日

大阪市舞洲障害者SC

女子一〇〇m自由形

1位 瀧山三智子 1分11秒99

女子五〇m自由形

1位 瀧山三智子 32秒72

2位 北村 茂 21投

3位 串橋 伸章 21投

1位 青木 和彦 20投

2位 北村 茂 21投

3位 串橋 伸章 21投

▼第16回日本障害者バドミントン選手権大会・千葉

平成18年11月3日・4日
千葉県ポートアリーナ

男子ダブルス立位下肢

2位 山田恵三・他府県選手

女子ダブルス車椅子

1位 中村節子・他府県選手

女子シングルス車椅子3

2位 中村 節子

▼第9回滋賀県障害者フライングディスク協会競技大会

平成18年11月5日
県立新旭養護学校

○アキュラシー競技

ディスクリート5

1位 鈴木 昭夫 9 枚

2位 北川四十二 9 枚

3位 猪口 豊 9 枚

ディスクリート7

1位 青木 和彦 7 枚

2位 中井 善則 6 枚

3位 北村 茂 6 枚

○ディスク競技

男子

1位 竹本 和夫 38 m 71

2位 谷口 健次 38 m 19

3位 北村 茂 37 m 80

女子

1位 堀江美津子 24 m 19

2位 岡田 知子 22 m 66

3位 津田 貞子 20 m 75

○ディスクゴルフ競技

1位 青木 和彦 20投

2位 北村 茂 21投

3位 串橋 伸章 21投

第6回 全国障害者スポーツ大会

10月14日から16日までの三日間にわたり、「はばたこう」ともに今から ひょうごから」のスローガンのもと、第6回全国障害者スポーツ大会(のじぎく兵庫大会)が神戸総合運動公園ユニバー記念競技場を中心に開催されました。

今年度も天候に恵まれ、スポーツの秋にふさわしい、すばらしい青空のもと、開会式が行われ、全国から集まった5,000人以上の選手・役員

の感動は頂点に達しました。今年度から一般団体の夏季・秋季大会が統合されて開催時期が早まったことに伴い、障害者

スポーツ大会も開催時期が例年より約一ヶ月早まり、スポーツシーズン真っ盛りの十月中旬に開催となりました。

昨年までは寒さ対策に気を使うことが多かったのですが、一ヶ月の差は大きく、朝夕こそ若干の寒さを感じられるものの、競技時間中はまさにベストな気温状況となり、三日間とも好天に恵まれたこととあいまって、大会全般にわたり好記録が続出しました。

このような恵まれた条件の中で、滋賀県の選手団の活躍も目立ち金9、銀15、銅19の合計43個の入賞メダルを獲得することができ



滋賀県選手団の入場行進 (10月14日・開会式)

き、金メダルこそ昨年の15個を下回る結果となったものの、合計数としては昨年の30個を大きく上回り、平成14年の第2回に並ぶ過去最高の入賞者数となりました。

なお、来年の第7回全国障害者スポーツ大会(秋田わか杉大会)は「きつと出会える!夢と感動」のスローガンのもと、平成19年10月13日から15日までの三日間、秋田県立中央公園を中心に開催されます。

第6回全国大会 参加者代表感想文

滋賀県最高!スポーツ最高!
出会い最高!

木之本町 美濃部裕道

最高の経験でした。今回、初めて、全国障害者スポーツ大会に出場させていただきました。大会までに何度も自主練習会をひらいてもらい、自信を持って大会にのぞむことができました。みなさんのおかげで、ピンバック投げでは大会新記録で優勝することができました。まさに快心の一投でした。

トップバッターで競技場におり、ガチガチに緊張している私に、大きな声で応援して下さいました。忘れられない喜びでした。まるでホームグラウンドの皇子山で投げているようでした。とてもリラックスできました。ありがとうございます。

初めての

全国障害者スポーツ大会

大津市 荒木 千晶

去年の秋、パレット・ミルの皆とボーリングに行つた時「千晶ちゃん国体に出れるかも...?」と言って所長さんが申し込みをしてくれました。まさか私が選ばれるとは思っていませんでしたが、出場の知らせを聞いてとても嬉しかったです。

本格的に練習を始めたのは四月からで、毎週二回、父に教えてもらいました。強化練習では、監督とコーチが選手三名を指導して下さいました。

10月の初めユニフォームを受



荒木選手のボウリング競技会場での一コマ

け取り、出場する日が近づき、嬉しいけど、不安も...。12日にバスで神戸に行き、開会式に参加した後、競技が始まり私は今までにない不安と緊張が高まる中、一球一球、大事に投げ288点で一日目が終わ

競技以外のことも、うれし

宿泊先のホテルでは、食事

や入浴を多くの方々に支援してもらって、つかれもすっきりとすることができました。アダナも「社長」とつけてもらい、選手団のみなさんにかわいがってもらいました。チームが一つになった気がしました。そんな一つ一つのでき事が、あの一投につ



美濃部選手のダイナミックなピンバック投

ながったのだと思います。いつも思うのですが、今回の大会でも「出会い」は私にとつて、自分を大きくさせる貴重なきっかけなのだ改めて感じました。これからもいろんな「出会い」を求めて生きていきたいと思えます。みなさんも「出会い」を大切に下さって下さい。

最後に、滋賀県最高!スポーツ最高!出会い最高!

初めて参加した国体で、準備勝出来たのは監督とコーチ、お世話して下さいました役員やボランティアの方々に参加した仲間への応援、両親と支えと励ましのおかげです。

本当に皆様ありがとうございました。

この感動と喜びを忘れず、これからもボーリングの練習を続け、もっと上手になって、また出場したいです。

次の目標は、金メダルです。

第6回全国障害者スポーツ大会 滋賀県代表選手成績表

| 選手名 | 性別 | 年齢区分 | 種目名 | 記録 | 順位 | 自己最高※ | 大会記録 | 備考 |
|----------------|----|------|-------------------------|-----------|----|---------------|---------------|---------|
| 2501 平井 正人 | 男 | 1部 | ⑮ 400m競走 | 63" 82 | 2 | | 56" 73 | |
| | | | ⑮ 100m競走 | 12" 26 | 2 | 12" 65 | 11" 85 | 自己新 |
| 2502 美濃部 裕道 | 男 | 1部 | ⑭ ビーンバッグ投 | 11m79 | 1 | 11m63 | 10m45 | 大会新・自己新 |
| | | | ⑯ スラローム2 | 48" 00 | 3 | 1' 10" 80 | 24" 20 | 自己新 |
| 2503 新谷 善彦 | 男 | 2部 | ⑮ 走幅跳 | 3m68 | 2 | | 6m16 | |
| | | | ⑯ 立三段跳 | 6m89 | 1 | 6m92 | 7m30 | |
| 2504 増山 茂美 | 男 | 2部 | ⑮ 100m競走 | 14" 51 | 3 | 15" 00 | 13" 28 | 自己新 |
| | | | ⑯ 200m競走 | 31" 15 | 3 | 32" 43 | 28" 99 | 自己新 |
| 2505 江渕 沙奈 | 女 | 1部 | ⑭ 砲丸投 | 6m64 | 3 | | 10m36 | |
| | | | ⑯ ハンドボール投 | 22m17 | 2 | 24m90 | 29m97 | |
| 2506 岡本 歩 | 男 | 少年 | ⑭ 50m競走 | 7" 03 | 2 | 6" 66 | 6" 40 | |
| | | | ⑮ 100m競走 | 13" 21 | 5 | 12" 99 | 11" 30 | |
| 2507 寶 弘貴 | 男 | 少年 | ⑮ 400m競走 | 59" 99 | 6 | 59" 02 | 52" 27 | |
| | | | ⑯ 200m競走 | 25" 67 | 3 | | 23" 90 | |
| 2508 中村 弥城 | 男 | 少年 | ⑮ 100m競走 | 13" 06 | 6 | 12" 5 | 11" 30 | |
| | | | ⑯ 200m競走 | 26" 62 | 6 | | 23" 90 | |
| 2509 竹田 司 | 男 | 少年 | ⑭ ソフトボール投 | | | 65m24 | 75m81 | |
| | | | ⑮ 100m競走 | | | | 11" 30 | |
| 2510 谷口 健次 | 男 | 少年 | ⑭ ソフトボール投 | 66m85 | 3 | 68m10 | 75m81 | |
| | | | ⑮ 100m競走 | 13" 38 | 6 | | 11" 30 | |
| 2511 黒坂 俊夫 | 男 | 青年 | ⑮ 400m競走 | 60" 34 | 5 | 64" 15 | 54" 77 | 自己新 |
| | | | ⑯ 200m競走 | 27" 26 | 3 | | 24" 12 | |
| 2512 北川 一紀 | 男 | 青年 | ⑭ 800m競走 | 2' 07" 56 | 2 | 2' 16" 04 | 2' 02" 99 | 自己新 |
| | | | ⑮ 400m競走 | 57" 21 | 3 | 59" 00 | 54" 77 | 自己新 |
| 2513 柳原 奈月 | 女 | 少年 | ⑮ 400m競走 | 75" 01 | 2 | | 67" 85 | |
| | | | ⑯ 200m競走 | 32" 13 | 3 | 33" 13 | 29" 78 | 自己新 |
| 2514 澤 麻衣子 | 女 | 少年 | ⑭ 800m競走 | 3' 02" 66 | 5 | 3' 15" 30 | 2' 37" 44 | 自己新 |
| | | | ⑮ 400m競走 | 81" 98 | 5 | | 67" 85 | |
| 2515 清水 均 | 男 | 2部 | ⑮ 50m自由形 | 37" 56 | 1 | 38" 10 | 35" 87 | 自己新 |
| | | | ⑮ 25m自由形 | 17" 94 | 1 | 18" 17 | 17" 68 | 自己新 |
| 2516 辰巳 敦彦 | 男 | 2部 | ⑮ 25m自由形 | 17" 51 | 3 | 17" 16 | 14" 85 | |
| | | | ⑮ 25m背泳ぎ | 21" 06 | 1 | 21" 45 | 19" 72 | 自己新 |
| 2517 村瀬 拓斗 | 男 | 少年 | ⑮ 50m自由形 | 31" 73 | 3 | 34" 01 | 27" 56 | 自己新 |
| | | | ⑮ 25m自由形 | 14" 94 | 3 | 15" 58 | 12" 38 | 自己新 |
| 2518 小菅 仁 | 男 | 青年 | ⑮ 50m自由形 | 33" 50 | 4 | 33" 85 | 28" 16 | 自己新 |
| | | | ⑮ 25m自由形 | 14" 84 | 2 | 15" 14 | 13" 53 | 自己新 |
| 2519 竹本 和夫 | 男 | 2部 | ⑮ リカーブ 30mダブルラウンド | 545 | 4 | 597 | 640 | |
| 2520 瀬戸 敏之 | 男 | 2部 | ⑭ 一般卓球 | | 2 | - | - | |
| 2521 近藤 恵子 | 女 | 2部 | ⑭ 一般卓球 | | 1 | - | - | |
| 2522 田邊 吉弘 | 男 | 少年 | ⑭ 一般卓球 | | 2 | - | - | |
| 2523 鶴口 健之 | 男 | 少年 | ⑮ 一般卓球 | | 3 | - | - | |
| 2524 田村 真一 | 男 | 青年 | ⑮ 一般卓球 | | 3 | - | - | |
| 2525 吹田 清次 | 男 | 青年 | ⑭ ボウリング | 611 | 1 | 332 (2ゲーム) | 786 (4ゲーム) | |
| | | | ⑮ // | | | | | |
| 2526 穴山 正幸 | 男 | 青年 | ⑭ ボウリング | 536 | 2 | 273 (2ゲーム) | 786 (4ゲーム) | |
| | | | ⑮ // | | | | | |
| 2527 荒木 千晶 | 女 | 少年 | ⑭ ボウリング | 555 | 2 | 235 (2ゲーム) | 560 (4ゲーム) | |
| | | | ⑮ // | | | | | |
| 2528 町田 義孝 | 男 | 2部 | ⑭ フライングディスク (アキュラシー・5) | 8枚 | 2 | 10枚 | 10枚 | |
| | | | ⑮ フライングディスク (ディスタンス) 立位 | 43m92 | 3 | 38m06 | 62m04 | 自己新 |
| 2529 鈴木 昭夫 | 男 | 2部 | ⑭ フライングディスク (アキュラシー・5) | 7枚 | 4 | 8枚 | 10枚 | |
| | | | ⑮ フライングディスク (ディスタンス) 立位 | 34m43 | 3 | 37m19 | 62m04 | |
| 2530 北村 茂 | 男 | 2部 | ⑭ フライングディスク (アキュラシー・7) | 4枚 | 6 | 6枚 | 10枚 | |
| | | | ⑮ フライングディスク (ディスタンス) 立位 | 32m92 | 3 | 32m01 | 62m04 | 自己新 |
| 2531 榎田 淳志 | 男 | 少年 | ⑭ フライングディスク (アキュラシー・5) | 8枚 | 2 | 7枚 | 10枚 | 自己新 |
| | | | ⑮ フライングディスク (ディスタンス) 立位 | 52m80 | 1 | 41m60 | 62m04 | 自己新 |
| 2532 小林 優人 | 男 | 少年 | ⑭ フライングディスク (アキュラシー・5) | 3枚 | 5 | 7枚 | 10枚 | |
| | | | ⑮ フライングディスク (ディスタンス) 立位 | 43m62 | 1 | 38m74 | 62m04 | 自己新 |
| 2533 奥村 春香 | 女 | 少年 | ⑭ フライングディスク (アキュラシー・5) | 8枚 | 3 | 3枚 | 10枚 | 自己新 |
| | | | ⑮ フライングディスク (ディスタンス) 立位 | 37m33 | 2 | 31m30 | 47m43 | 自己新 |
| 谷口・寶・北川・岡本 | | | ⑯ 男子4×100mリレー | 49" 76 | 3 | | | |

⑭ : 10/14(土) ⑮ : 10/15(日) ⑯ : 10/16(月)

※自己最高は第43回又は第44回県大会の自己最高記録

第44回 県大会

アーチエリー競技

8月27日(日)、県立アーチエリー場(愛荘町)にて、県アーチエリー協会・滋賀ヒットアーチエリークラブ等のご協力のもと第44回滋賀県障害者スポーツ大会(アーチエリー競技)を開催致しました。

例年この大会は会場判断が難しく、屋外で行った場合は一時的には雨に見舞われることを覚悟しているのですが、今年はそのようなこともなく、この時期としては涼しい一日となりました。

前回から10m部門については午前中を初心者講習、午後を競技として未経験者の参加を可能としたところ、大幅に参加者が増加しましたので、今回は前回参加者の口コミ効果も期待し、更なる増加を期待したのですが、結果として昨年年名の61名の参加申込みにとどまり、より多くの参加者を得るためには、会場へのアクセス方法の確保など、違う方法を考えた方が良いという意見もありました。

競技では今回も30mダブルラウンド競技部門のレベルの高さが目立ち、特にコンパウンドボウ部門では600点を遙かに超える熱戦が繰り広げられ、大会を大いに盛り上げました。

一方、10m・20m部門では和やかな雰囲気のもと、競技が行われ、初心者から上級者まで満足できる大会となりました。

水泳競技

9月17日(日)、県立彦根総合運動場スイミングセンターにて、県水泳連盟・彦根市水泳連盟等の協力のもと、第44回滋賀県障害者スポーツ大会(水泳競技)を開催致しました。

昨年からは県大会に内部障害者の参加が可能となったことから参加者が少ない水泳競技については、参加者増加の糸口として動向に注目しておりましたが、結果として内部障害者は1名にとどまり、総参加申込み数も昨年を若干下回る55名となり、少し残念な気がしました。

しかし、参加者こそ例年少ないものの、競技レベルが非常に高く、今大会も17個の県大会新記録と2個の全国大会記録を上回る記録がありました。

これを参加者との率にすると約3人に一人が記録を更新していることになり、まさに少数精鋭と呼べる大会となりました。タッチ板・パソコンを用いた計時作業に手間取ったものや過去の話で、スタートからゴールそして記録まで全面にわたる水連の方々のご尽力を頂くことにより、大会を円滑に運営することができました。

また今大会も締めくくりには、エキジビジョン競技のリレーが行なわれ、会場一体となった大きな声援で大会は感動のピークを迎え、幕を下ろしました。

卓球競技

10月29日(日)、草津市総合体育館にて、県卓球協会・地元卓球クラブの協力のもと、第44回滋賀県障害者スポーツ大会(卓球競技)を開催致しました。

全国大会が早まり、例年卓球大会を開いていた時期にぶつかったため、開催次期を半月遅らせての開催となりましたが、寒さを感じるほどの時期でもなく、快適な一日を過ごすことができました。

この大会は障害・年令区分別で競う「一般クラス」と障害・年齢区分を撤廃し、実力ナンバー1を競う「競技クラス」に分けて行なっており、今大会では競技クラスが昨年より微増の27名、サウンドテーブルテニスを含む一般クラスが大幅増の174名の申込合計が201名となり、昨年より43名も増える結果となりました。しかも一般クラスには昨年より参加可能となった内部障害者が13名含まれており、これについても昨年の

5名から大幅に増えたことから非常にうれしい結果となりました。

しかし、参加者が増えたことで、競技時間が延びるなど日程的には苦しくなったことから、このまま参加者が増加した場合コート間隔を狭くしても、台数を増やすなど対策を行う必要があるという声がありました。

競技は競技クラスでのレベルの高いプレーが目立ち、大会を盛り上げました。また一般クラスでは卓球を楽しむ参加者の姿が多く見られ、それぞれが大会を満喫されておられました。

また、昼休みには今年度の全国大会出場選手による報告試合が行われ、各選手の全国大会での活躍にエールが送られました。

《各地区の成績》

- 優勝 甲賀市 54点
 - 準優勝 彦根市 47点
 - 第3位 大津市 46点
- ※4位以下の成績については各市町に通知しておりますのでご確認ください。



卓球競技の一コマ (10月29日)

第5回 近畿ブロック精神障害者スポーツ大会

10月8日(水)、県立体育館において、県バレーボール協会等の協力のもと、第5回近畿ブロック精神障害者スポーツ大会(ソフトラレーボール)を開催致しました。

この大会は来年開催の第7回全国障害者スポーツ大会の精神障害者ソフトバレーボール競技(オープン種目)の近畿予選を兼ねるもので、当協会・滋賀県(社)日本精神障害者福祉連盟の3者が共催する事業です。

この競技については、平成20年開催の第8回全国大会から正式種目になることが決定しており、今後ますます精神障害者スポーツの振興が期待される中、当協会が初めて行う精神障害者のスポーツ事業という意味にお



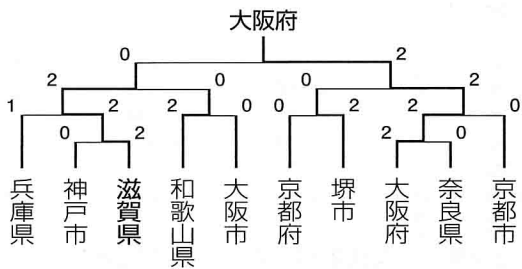
滋賀県 対 大阪府の決勝戦の一コマ

いても記念すべき大会となりました。今回は近畿地区の府県・指定都市の全てから参加があり、10チームによる熱戦が繰り広げられました。

この中、地元滋賀県代表の湖の子会ベガサスチームの活躍が目立ち、当初は初戦突破が目標との話でしたが、初戦の神戸戦を皮切りに勝ち進み、決勝戦で大阪府にこそ敗れたものの、準優勝を獲得、その健闘が光りました。

また、大応援団を引き連れ、盛んに声援を送るチームもあり、大会は非常に盛り上がりました。

なお、結果は次のとおりです。



※優勝は大阪府・あぶやまワンハーツ

協会(会員)大会

クワッドゴルフ選手権

10月1日(日)、県立長浜ドームにて、当協会主催第2回クワッド・ゴルフ選手権大会を開催しました。

昨年、それまで19回に渡り開催したクワッド・ゴルフ大会を改め、2ラウンド16ホールで争う全く新しい選手権大会として、開催することになりました。

この大会は市町別対抗形式をとっており、これまでは旧大会の時代も含めて一律に市町あたり定数を設けておりましたが、会員大会としての意味も考えて、市町あたりの定数という考え方に加え、会員数や前回大会の成績を以て知的障害者チームの参加有無によりチーム数を加算する制度に改めました。

初めての試みとなった今回は77チーム・374名の参加があり、市町の会員から「グラウンド・ゴルフが盛んな地区は会員も多いので、実情にあっている」との声を頂くなど、表彰を5位までに拡大したこと併せ、改良点は非常に好評であったように感じられました。

運営についても第1回に起こったことを教訓として、様々な改良を加えた結果、これまでのトラブルのもとであった記録員や記録提出についても大きな混乱もなく、2回目としては非常に円滑に大会を進めることができました。

しかし、競技の特性上個人のマナーにかかる部分が多いため、多いのですが、その点についてはまだまだで、マナーアップを図る必要があるとの声がありました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

▼団体成績

- 優勝 長浜市 C 96打
- 準優勝 甲賀市 A 109打
- 第3位 大津市 A 110打
- 第4位 大津市 B 111打
- 第5位 彦根市 B 116打
- ※第6位以下は同打数同順位となります。

なお、第6位以下の団体成績については各市町に通知しておりますので、ご確認下さい。

▼ホールインワン賞

- 大津市 境洋子・福本勇・森江陸・彦根市 中川重男・田中喜三・長浜市 山室忠夫・岩崎強治(3回)・中村優(2回)・伊藤清(2回) / 東近江市 片山義雄・外村外一・北尾健一・脇真澄・基村輝夫・市川日出夫・木瀬恒二・石森光郎・福永重稔・山岡悟 / 草津市 北川吉明、小川義信・馬場勇利子 / 守山市 南堀茂治・林田広義 / 湖南市 木下昭一 / 甲賀市 谷精一 / 高島市 渡辺清 / 米原市 柴田寛 / 日野町 岡本信男 / 安土町 白井博 / 愛荘町 吉岡富三 / 川瀬隆司 / 虎姫町 安達信子 / 湖北町 角川隆司

ビームライフル競技

11月19日(日)、県立障害者福祉センターにおいて、県ライフル射撃協会の協力のもと当協会主催第9回ビームライフル競技大会を開催致しました。

今回は昨年より若干増、74名の参加申込がありました。

専門部会の意見を受けて、前回より3つの競技部門となりましたが、そのうち「上肢に障害がある者の部」という名称では脳性麻痺者等も含まれるという意味が判りにくいという意見があり、内容はそのまま「ボルト操作に補助が必要な者の部」と名称を改めました。

さらに、これまで個人競技のみであったところを各市町の上位3名の合計点数で競う団体競技を導入するなど、新しい大会となり、その意味でも大いに盛り上がりました。

競技では機器の不調により、正しく点数が出ない射座があったため、再競技を行うというトラブルと、昼食の配達遅れにより日程変更するというハプニングがありました。



ビームライフル競技大会 (11月19日)

ングがありましたが、全体的には円滑に運営することができました。

大会の結果は次の通りです。

▼個人競技

- 通常射撃 優勝 竹本 和夫(木之本町) 189点
- 準優勝 足立 勲(高島市) 187点
- 第3位 川崎 千頼(栗東市) 187点
- ※同点は10点が多い方が上位
- ボルト操作に補助が必要な者 優勝 宮川 隆良(大津市) 176点
- 準優勝 乾澤 正和(大津市) 171点
- 第3位 竹内 良雄(長浜市) 164点

▼アイマスク音響誘導装置使用

- 優勝 竹村 忠夫(栗東市) 22点
- ▼団体競技 優勝 甲賀市 550点
- 準優勝 大津市 538点
- 第3位 東近江市 514点
- ※これ以外の成績については各市町に通知しております。

県大会総合成績

10月29日開催の第44回県大会(卓球競技)の閉会式にあわせ、第44回県大会6競技の地区対抗総合成績の表彰を行いました。

総合成績は各地区でスポーツがより盛んになるようにとの願いを込め、昨年より始まったもので、今回は少数地区も上位を狙いやすいよう改善が加えられました。

結果、優勝は昨年に続き大津市が連覇を果たし、準優勝は昨年3位の甲賀市、第3位には栗東市が初入賞を果たしました。協会では入賞争いがより面白くなるよう更なる改善を加え、来年度も総合成績を実施します

ので、各地区からの積極的な参加をお待ちしております。

《各地区の成績》

| | | |
|------|-------|--------|
| 優勝 | 大津市 | (451点) |
| 準優勝 | 甲賀市 | 368点 |
| 第3位 | 栗東市 | 338点 |
| 第4位 | 東近江市 | 337点 |
| 第5位 | 湖南市 | 271点 |
| 第6位 | 守山市 | 260点 |
| 第7位 | 高島市 | 248点 |
| 第8位 | 長浜市 | 211点 |
| 第9位 | 彦根市 | 202点 |
| 第10位 | 草津市 | 201点 |
| 第11位 | 湖北地域 | 201点 |
| 第12位 | 東近江地域 | 196点 |
| 第13位 | 近江八幡市 | 191点 |
| 第14位 | 湖東地域 | 178点 |
| 第15位 | 米原市 | 122点 |
| 第16位 | 野洲市 | 86点 |

賛助会員名簿

- 平成十八年度
- ▼団体会員
 - ㈱びわこ銀行
 - 滋賀県信用組合
 - パナホーム(株)本社工場
 - 日産プリンス滋賀販売(株)
 - ㈱ホンダクリオ滋賀
 - 東レ・ファインケミカル(株)
 - トラヤ商事(株)
 - (有)みどりや写真商会
 - 日本ソフト開発(株)
 - ㈱ヤナセ滋賀支店
 - ㈱国華荘 びわ湖花街道
 - ホテル ザ・ビー大津
 - 日本製箔(株)滋賀工場
 - 東洋化学(株)
 - 参天製薬(株)滋賀工場
 - 日新薬品工業(株)
 - 日野薬品工業(株)
 - ▼個人会員
 - 谷田恵美子(東近江市)
 - 辻 雅広(栗東市)
 - 富永美士男(湖南市)
 - ※大字は新規賛助会員
 - ※8月1日〜12月5日登録分
 - 順不同・敬称略

新役員について

任期途中で変更があった役員は次の通りです。
新役員の皆様の層のご活躍を期待しております。
○新副会長 岡本 幸助(県身協)
○新理事 塩田 久敏(県指導員協)

新規賛助会員

本協会活動にご理解を賜り、新しく賛助会員にご登録頂いた会員は次のとおりです。

※12月5日現在・敬称略

団体会員

- 日本製箔(株)滋賀工場
- 草津市山寺町笹谷61-8
- 東洋化学(株)
- 蒲生郡日野町寺尻1008
- 参天製薬(株)滋賀工場
- 犬上郡多賀町四手字諏訪348-3
- 日新薬品工業(株)
- 甲賀市甲賀町田堵野80-1
- 日野薬品工業(株)
- 蒲生郡日野町上野田1-19
- (株)タイハツメタル
- 兵庫県川西市東九代2-1-13
- 栗東総合産業(株)
- 栗東市十里244
- 日本マタイ(株)滋賀工場
- 守山市古高町808-32
- タキロン(株)八日市工場
- 東近江市東沖野町3-7-1
- 山科精器(株)
- 栗東市東坂525
- 大日本スクリーン製造(株)
- 京、上吉区堀川通寺之内上ル4
- タカタ(株)
- 彦根市彦富町1542
- トヨタカローラ滋賀(株)
- 草津市東草津2-3-54
- (株)トヨタレンタリース滋賀
- 草津市草津町1862-1
- (株)中山スポーツ
- 大津市千町1-25-25
- 東レ建設(株)
- 大津市栗津町1-24

フェスピック クアラルンプール大会

11月25日(土)〜12月1日(金)にかけて、マレーシア・クアラルンプールにおいてフェスピック(極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会)が開催されました。

滋賀県からは瀧山三智子選手(水泳)、中村節子選手(バドミントン)、田中浩二選手(木之本町)の三名が出場しました。

結果、水泳の瀧山選手が50m自由形で見事銅を獲得、田中浩二選手のシッティングバレー日本チームも銅となりました。

バドミントンの中村選手はシングルス・ダブルスの2種目に出場しましたが、惜しくもメダル獲得を逃しました。

みなさま、ご苦労様でした。これからのますますの活躍を期待しております。

◎滋賀県関係選手の成績結果

- ▼水泳競技(瀧山選手)
 - 予選
 - 50m自 32秒72
 - 100m自 1分11秒68
 - 200m自 2分39秒75
 - 決勝
 - 50m自 32秒45
 - 100m自 1分12秒09
 - 200m自 2分41秒01
- ▼シッティングバレー
 - (日本チームに田中選手を含む)
 - 予選リーグ

- ①日本0-3中国
- ②日本3-0マレーシア
- ③日本3-0オーストラリア
- ④日本3-0インド
- ※3勝1敗で予選リーグ突破
- 決勝トーナメント
 - 準決勝 日本0-3イラン
 - 3位戦 日本3-1韓国
- ※日本は第3位となり北京パラリンピック出場権を獲得。
- ▼バドミントン(中村選手)
 - シングルス
 - 中村0-2韓国選手
 - ダブルス
 - 中村・籠谷組0-2韓国組

八月〜十月実施のその他の事業実績

- 1 役員会等
- (1) 副会長会
- (2) 平成18年9月21日(木)
- (3) 平成18年11月28日(火)
- (4) 平成18年11月28日(火)
- (5) 理事会
- (2) 平成18年10月25日(水)
- ◎副会長の選任について
- ◎賛助会員の異動について
- ◎全国大会の結果について
- ◎近畿ブロック精神障害者ソフトバレーについて
- ◎フェスピックについて
- ◎30周年記念事業について
- 強化委員会
- (3) 平成18年9月21日(木)
- ③平成18年10月25日(水)
- ④平成18年11月28日(火)
- ①平成18年11月16日(火)
- (4) 競技力向上委員会
- (5) 専門委員会
- 水泳競技

- ①平成18年8月22日(火) ビームライフル競技
- ①平成18年9月14日(木) グラウンド・ゴルフ競技
- ②平成18年9月15日(金) スペシャルスポーツ
- ③平成18年9月20日(水) 卓球競技
- ①平成18年9月28日(木) 専門部長会
- ①平成18年11月28日(火)
- (6) 30周年記念事業準備委員会
- ②平成18年8月29日(火)
- ③平成18年10月25日(水)
- ※他に部門別の会議あり。
- 2 第6回全国障害者スポーツ大会出場選手強化事業
- ⑤平成18年9月3日(日)
- ⑥平成18年10月7日(土)
- 大津市皇子山総合運動公園他
- 3 第6回全国障害者スポーツ大会日程説明会
- 平成18年10月7日(土)
- 大津市皇子山総合運動公園
- 陸上競技場会議室
- 4 会報の発行
- 平成18年8月発行
- 発行部数 2,500部
- ※会場名が無いものは県立スポーツ会館で開催
- 5 スポーツ振興基金計関係
- 障害者スポーツ普及振興事業
- 各地区障害者(児)スポーツ大会への祝い金の贈呈
- ①第2回東近江市厚生会グラウンド・ゴルフ大会
- ②第10回近江八幡市身障厚生会グラウンド・ゴルフ大会

事務局だより

古切手等回収協力者

- 大津市 松浦 儀明
- 大石 康雄
- 鈴木 昭夫
- 山田 恵三
- 山川 昭市
- 多賀町 山田 次子
- 守山市身障更生会
- 県立体育館

三十周年記念行事について

準備委員会からお願い

協会は来年設立30周年を迎え、各種記念事業を行う予定です。この事業の一環として記念誌を発行しますが、内容を充実させるため過去の県大会・全国大会の資料として、県大会のプログラム・メダル・賞品、全国大会のメダル・記念品・ユニフォームなどを資料として掲載する予定です。

編集後記

今年もあとと言う間に12月。皆様も年末の忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

○すでに県大会全競技、協会グラウンド・ゴルフ選手権大会、ピームライフル大会を終え、残す大会は協会ボウリング大会のみとなりました。皆様の協力・参加に、あらためてお礼を申し上げます。

※集まった古切手等は県のボランティアセンターに送らせて頂きます。ご協力ありがとうございます。

◎協会職員の退職について

当協会臨時職員の夏原由佳さんが11月に結婚され、これに併せ1月末で退職することになりましたのでお知らせします。

○今年もあとと言う間に12月。皆様も年末の忙しい日々をお過ごしのことと存じます。